



## 第140回古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜散策18区シリーズ・第15回」

令和元年9月4日(水)

「西区・掃部山散策コース」

\*集合：相鉄線平沼橋駅(改札口) 9時50分厳守同時出発

\*解散：JR 桜木町駅



にしまろちゃん



チューリップ

横浜市のはぼ中央に位置する。埋立地である、みなとみらい地区の開発により面積は拡大したが、横浜市18区の中で最も小さく、人口も18区中唯一10万人を切っており、最も少ないが、人口密度は南区に次いで2番目に高い。西区の中核駅である横浜駅及びみなとみらい駅周辺地区は、横浜市における都心(ツインコア)の一つである「横浜都心」に指定されている。

【参考資料】★散策コース「横浜」(昭文社) ★神奈川県謎解き散歩(新人物文庫) ★横浜地図帳・街の達人(昭文社) ★横浜・歴史の街かど(横浜開港資料館) ★西区役所発刊図書ほか

### ①水天宮・平沼神社

天保10年、平沼新田を開拓された平沼九兵衛翁が新田の守護神としてお祀りし創建されました。社伝に依れば当時、平沼新田は塩田で有り、塩田作業中の村人が、入江に流れついた祠を見つけ、沖に返そうとすれども祠は何度となく岸に戻ってくるので、九兵衛翁に、その事を伝えると、九兵衛翁は、守護神が無いこの地に祀れとの神様の御啓示であろうと感謝し、岸に上げて平沼新田の守護神としてお祀りしました。

### ②戸部公園

道路を隔てて、遊具のある広場とネットで囲われた多目的広場の2つに分かれています。遊具のある広場には「わくわく池」があります。「わくわく池」は、「ビオトープ」になっており、水中生物の生態観察をすることができる貴重な場所になっています。

### ③杉山神社

社伝によると白鳳3年(652)、出雲大社の神、大己貴命(オオナムチノカミ)の御分霊を祭ったもので横浜では最古の神社という。大己貴命とは、いなばの白うさぎなどの神話で有名な大黒様のこと。境内には天神社、稲荷社、山王社、社宮神社(くらやみ坂にあった「おしゃもじさま」)、厳島社、浅間社、三峯社、聖徳太子殿がある。市指定の古木ケヤキもある。

### ④御所五郎丸の墓

御所山町に御所五郎丸の墓と伝えられる五輪塔が

ある。五輪塔は鎌倉から室町にかけて多く作られている武士や僧侶などの墓や供養塔である。門の右側には大理石板に五郎丸にまつわる話が刻まれている。

### ⑤岩亀稲荷

幕末安政のころ、現在の中区横浜公園のあたりにあった「岩亀楼」という遊廓の遊女が、静養のため利用した寮がここにあったことから岩亀横丁と呼ばれるようになったという。この横丁のなかほどに、静養に訪れた遊女がお参りしたといわれる稲荷がある。岩亀稲荷と呼ばれ、例祭が行われるなど、今も大切に守られている。

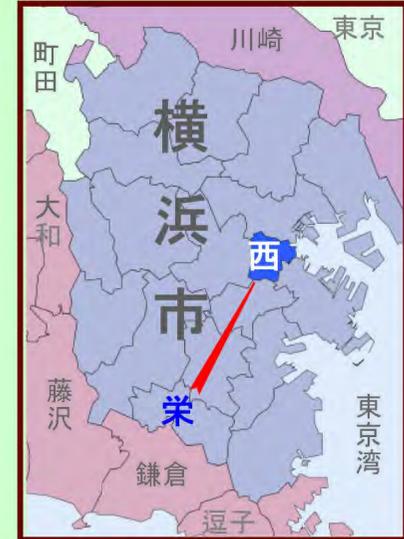
### ⑥掃部山公園

掃部山は、昔、明治初期の鉄道敷設に携わった鉄道技師の官舎が建てられていた他、地下から湧く水を蒸気機関車の給水に利用していたことから鉄道山と呼ばれていました。その後、横浜開港に貢献した井伊直弼の記念碑を建てる際に、井伊家の所有になりましたが、大正3年に市に寄付され掃部山公園となりました。

### ⑦横浜能楽堂

掃部山公園の一角にあり、1996年(平成8年)3月に竣工。能舞台は、1875年(明治8年)に東京・根岸の前田斉泰邸に建てられ、東京・染井の松平頼寿邸に移築された「旧染井能舞台」で、関東地方では最古の能舞台である。

**西 区**  
**掃部山散策コース**



西区の位置



**横浜散策18区**  
 本郷ふじやま公園古民家歴史部会

**dimson**